

『社会学研究』第29号」(1968年12月20日刊)

新明正道先生古希記念特集「現代社会学方法論の根本問題」

- ・「行為的見地の成立と展開 行為関連の立場をめぐって」(田野崎昭夫)
- ・「新明正道教授の行為理論について」(松本和良)
- ・「社会体系理論の方法論的基礎 制度化の論理」(佐藤勉)
- ・「社会的「行為理論」の基本性格 M・ウェーバーの「理解」の方法をてがかりとして」
(細谷昂)
- ・「役割関連の立場」(斎藤吉雄)
- ・「社会的移動論序説」(鈴木広)
- ・「階級変動の理論について R・ダーレンドルフ批判を中心に」(八木正)
- ・「都市化と社会変動」(高橋勇悦)
- ・「村落支配における官僚制化の問題」(菅野正)
- ・「アメリカ社会学における方法論の問題」(佐々木徹郎)
- ・「最近のドイツ社会学における方法論上の問題点」(鈴木幸寿)
- ・新明正道先生 略歴および著書目録